

## ほのぼの新聞 (2020年10月号)

作成：田中 聡

第273回9月例会：2020令和2年9月12日(土)17:00～20:00

場所：中区地域福祉センター5階・大会議室C、参加者：14名

司会：松成 和美、開会挨拶：乾 理恵、閉会挨拶：乾 孝弘



### ① 『ほのぼのバリアフリー絵画教室』の報告：赤木 加奈

本日の昼間に3名で開催しました。コロナの関係か？今回は、障がい者は居られませんでした。

### ② 『ほのぼのバリアフリー 納涼例会』の報告：赤木 加奈

8月8日(土)17:30～『和み』で、障がい者2名を含む総員12名で開催しました。今回は例年と違って、新型コロナウイルス対策を厳重に施し、いつものプレゼント交換会は消毒が難しい事から中止し、飛散防止透明フィルム対策済の会場で普通定員の約半数で楽しく開催しました。沢山の食材を提供して戴き皆さん大満足でした。酒類や食材のご提供、ありがとうございました。その後の感染情報はありませんでした。会計は過不足無しでした。

### ③ 『ワールドフェスタ』の案内：赤崎 帯子

9月20日(日)14:00～東区民文化センター大ホールで開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期が決まりました。今後の予定は決まっていますが、決まり次第、連絡します。

### ④ 『ほのぼのバリアフリーゲストハウス(世羅)』の構想：渡辺 学文

8月5日に4人で現地調査を実施しました。奥の松茸山には池の水が増えて行けませんでした。家屋の内外の調査はできました。屋内のトイレは半分程度のバリアフリー対策済で、ほぼ使えますが、段差がある為にスロープの増設が必要です。4～5月頃：竹の子狩り、7月頃：ピワ狩り、8～9月頃：いちじく狩り、10月頃：ギナン狩り、12月頃：ゆず狩り、等が可能な状態でしたが、実際の収穫可能状況を確認しないとイケませんので、しばらくの間は少人数で調査と整備をする事で決まりました。この活動はしばらくの間『ほのぼのバリアフリー車いすツアー班』に合流します。

### ⑤ 『ほのぼのバリアフリー 忘年例会』の構想：赤木 加奈

納涼例会のコロナ対策がうまく行きましたので、感染状況にもよりますが、忘年例会を開催したいと考えています。

### ⑥ 『ほのぼの おたすけ隊』の構想：司会者

本活動発足の動機は『車いすツアー等のイベントで、事故や病気に遭遇した際の適切な応急手当ができる技量を事前に確保しておこう』と言う事でした。これまで、奇数月の例会で約15分間の勉強会を19回継続してきました。今後については、① YouTube等からの『映像ビデオ教材』等を使って例会で勉強する。② 『和美食』の紹介によって日頃からの健康管理を改善する。③ 班会議を開催して予定を決める。等が決まりました。11月は『和美食』の話に決まりました。その後は班会議で内容を決めますが、奇数月の例会では何らかの勉強会を開催します。『和美食』による『ほのぼの健康安心隊』構想は、しばらくの間『おたすけ隊』と合流します。

### ⑦ その他

① 市社協勉強会：新型コロナの影響で秋の交流会ができませんでしたので、冬に『被爆75周年を記念して平和学習』を開催します。資料館を見学して体験談を聞くような感じで、計画が進んでいます。

② 野球観戦：全く不透明な状況ですが、可能な限り開催できるように努力します。

③ 盲導犬基金：収入源としてのコカ・コーラの自動販売機の設置が終わりました。次回の例会で地図を紹介するので、近くを通られる場合には何かをご購入ください。

④ アルミ缶：作業所わくわくに寄贈しますので例会にご持参ください。本活動の継続か否かを年内に決めます。

⑤ ヘルプマーク：ヘルプマーク使用者への街頭支援活動は、『サポート ハート マーク』等の新しい名称やマークを考えて、実際にヘルプマーク使用者の支援活動をやりたいと考えています。

### ⑧ 次回10月10日(土)の、司会進行：赤木 加奈さん、開会挨拶：最初に来た人、閉会挨拶：丸山 和宏さん